

リスクと資金管理

どんなときでも大丈夫?!



人は生きていく上でさまざまな予期しない事態に直面します。そうした事態を予想して、あらかじめ預貯金をしたり、保険に加入したりすることで、万一の場合に備えることが可能です。リスクへの対応を怠ると生活破綻を招くこともあるので、しっかりとした心構えと準備が大切です。

その1 どんな生活上のリスクがありますか？

1 発生する可能性のありそうなリスクに☑をしてみよう。

- 病気 ケガ 火災 風水害 地震
 交通事故 盗難 失業 その他 ()

2 リスクに備える方法。自分の加入しているものに☑をして、その内容をきちんと調べて記入しよう。

保険者とは保険会社など保険料を支払っている相手方で、万一のときに保険金などを私たちに支払ってくれる組織です。

- 病気→ () 保険 保険者 ()
 ケガ→ () 保険 保険者 ()
 火災→ () 保険 保険者 ()
 交通事故→ () 保険 保険者 ()

その2 病気やケガに備えて自分の保険証を確認しよう

保険の種類は？【健康保険・共済組合・船員保険・国民健康保険・国民健康保険組合・後期高齢者医療制度】
(会社員) (公務員・私学) (船員) (市町村住民) (自営業) (75歳以上)

記号・番号	(参考) 病院の窓口での本人・家族の原則的な負担割合				
被保険者(組合員)	年齢	0歳～小学校入学前	小学校入学後～69歳	70歳～74歳	75歳～
保険者(組合名)	負担割合	2割*	3割	2割	1割
				高所得者 3割	

*無料または軽減している地方自治体が多くあります。

その3 あなたはバイクや車を運転しますか？ 運転する予定ですか？

ここでは「加害者のリスク」を考えます。バイクで歩行者にケガをさせるなど、交通事故で高額な賠償金を支払わなければならないことが少なくありません。自動車損害賠償責任保険や自動車保険への加入について知っておきましょう。

バイクを持っている人は自分の保険を確認してみよう

- 保険の種類 () 保険 保険の終期 () 年 () 月まで
 保険で支払われる範囲 (該当するものに☑) 相手方の治療費・入院費 相手方の車の損害
 自分の治療費・入院費 自分の車の損害

バイクを買うときに必要な資金は… 円

けっこうコストがかかるね。



カタログやインターネットで価格や保険料などを調べてみよう。

バイク本体価格 () 円	※ 購入後の維持管理費用にも注意
消費税 () 円	ガソリン代 1ヶ月 () 円
自賠責保険料 () 円	メンテナンス () 円
任意保険料 () 円	
登録費用 () 円	

(参考) バイクに関する自賠責(自動車損害賠償責任保険)の保険料

	原付バイク(50cc～125cc)	軽二輪(126cc～250cc)
12ヶ月	7,500円	8,650円
24ヶ月	9,950円	12,220円

(注意)

バイクは購入時には強制加入のため、自賠責保障がついていますが、250cc以下のバイクや原付には車検がないので、中古の場合に無保険状態であったり、保険の期限が切れたあとの更新をしない場合があるので注意が必要です。

無保険で運転すると、自動車損害賠償保障法により1年以下の懲役または50万円以下の罰金が科せられます。また、道路交通法により違反点数6点となり、直ちに免許停止処分になります。

さらに自賠責保険の証明書を車に積んでいないと、それだけで30万円以下の罰金になります。

その4 現在の年金制度について、空欄に適する語句・数値を入れまとめてみよう

- A. 国民年金は () 歳から () 歳未満まで全国民が加入する国民基礎年金制度です。
 B. 18歳で会社に就職すれば () 年金に加入。同時に国民年金(基礎年金)の第2号被保険者となり、二つの年金制度に加入します(手続きは勤め先の事業主等が行う)。従って給付は、両方(2階建て)から受取ることができます。
 C. 20歳以上の学生で国民年金保険料が納められない時は、市区町村役場の国民年金担当窓口申請すれば、「学生 () 特例制度」で、猶予してもらえます。猶予期間中にケガで障害を負った場合には、未納のケースとは違って、障害基礎年金を受けることができます。
 D. 公的年金には「老齢年金」「 () 年金」「遺族年金」の3つの給付があります。
 E. 日本では「老齢年金」の給付には () 年以上保険料を納めなければなりません。
 F. 国民年金だけ(自営業者)加入し10年以上納めた場合、65歳から「 () 基礎年金」を生活している限り受取ることができます。

(出典) 日本年金機構のホームページ掲載資料などから作成

その5 未来の年金制度についてあなたの考えをまとめてみよう